

CERTAINTY

By CERTARA®

GREATER CERTAINTY IN DRUG DEVELOPMENT

CERTAINTY はサターラ主催の年に一度のイベントです。モデルを活かした医薬品開発 (MIDD)、臨床薬理学、QSP、PBPK など、事例や様々なテーマの講演を予定しています。医薬品開発の最新情報を共有することはもちろん、日本の医薬品開発業界を盛り上げるべく業界内におけるつながりを深める機会を皆様に提供することを目的としています。席数に限りがございますのでおはやめにお申し込みください。この年間イベントが様々な研究者と交流する場として貢献し、イノベーションをもたらす一助となることを願っています。

特別講演者



10:40 – 11:10

自然言語処理によるメタアナリシスの効率化

柏原 祐志 Yushi Kashihara, PhD

第一三共株式会社 研究開発本部 プレシジョンメディシン統括部 臨床薬理部 第一グループ



11:30 – 12:00

バイオベンチャーのインバウンド医薬品開発戦略 ~キャタリスパシフィックの目指すもの~

島崎 竜太郎 Ryutaro Shimazaki

Catalys Pacific パートナー



14:30 – 15:00

申請電子データ提出サポート業務から読み解く、承認申請へのファーマコメトリクス 活用の動向

中村 亮 Ryo Nakamura, PhD

エイツーヘルスケア株式会社 データサイエンス本部 データサイエンスソリューション部 臨床薬理チーム



15:15 – 15:45

薬事申請における PBPK 活用：サムタスの CYP 誘導 の DDI リスク評価

榎田 正敏 Masatoshi Masuda, PhD

大塚製薬株式会社 新薬開発本部 バイオメトリックス部 臨床薬理室 課長補佐

サターラの講演者



10:45 – 11:15

**創薬から臨床へ、活用広がる QSP：
アプリケーション、薬事規制への影響、Certara IQ お披露目**

アプガー ジョシュア Joshua Apgar, PhD
サターラ バイスプレジデント兼 QSP 部門ヘッド



12:00 – 12:30

**早期開発段階における MIDD の適応事例の紹介：
QSP や AI を活用した事例を中心に**

長谷川 真裕美 Mayumi Hasegawa, PhD
サターラ Drug Development Solutions バイスプレジデント



13:30 – 13:45

サターラのソフトウェア：創薬・医薬品開発における確実性を高める最新技術

藤田 理子 Rico Fujita
サターラ ソリューションコンサルタント



15:45 – 16:15

PBPK の最新活用事例とトレンド

奥平 典子 Noriko Okudaira, PhD
サターラ PBPK シニア・コンサルタント

CERTAINTY JAPAN 2025 イベント概要

- 日 時：2025年 9月 25日(木) 10:00 – 16:30 ※開場 9:45
- 会 場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川 5階 ※ 1階が京急ストアのビルです
- 参加費：無料
- 申込み：<https://jp.certara.com/live-events/certainty-japan-2025>
- 持ち物：お名刺（当日受付にてお名刺 1 枚頂戴します）
- その他：参加者の方にはお飲み物、お弁当、特別ギフトをご用意しております。
- 問合せ：japan.sales@certara.com（担当：赤津笑美）

その他連絡事項

- 会場は昨年とは異なり、プリンスホテル横、1階が京急ストアのビルの 5 階ですのでお間違いないようお気をつけください。

タイムスケジュール

時間	講演タイトル	講演者
9:45	受付開始	
10:00	開会のご挨拶 サターラについてのご紹介	モンタルト ジェームス サターラ マネジングディレクター
10:10	創薬から臨床へ、活用広がる QSP： アプリケーション、薬事規制への影響、Certara IQお披露目	アブガー ジョシュア サターラ バイスプレジデント兼 QSP 部門ヘッド
10:40	自然言語処理によるメタアナリシスの効率化	柏原 祐志 様 第一三共株式会社 研究開発本部 プレシジョンメディシン 統括部 臨床薬理部 第一グループ データサイエンス
11:10	休憩 & ソフトウェアデモ体験	
11:30	バイオベンチャーのインバウンド医薬品開発戦略 ～ キャタリスパシフィックの目指すもの ～	島崎 竜太郎 様 キャタリスパシフィック パートナー
12:00	早期開発段階における MIDD の適応事例の紹介： QSP や AI を活用した事例を中心に	長谷川 真裕美 サターラ Drug Development Solutions バイスプレジデント
12:30	ランチ & 個別の質疑応答、ソフトウェアデモ体験	
13:30	サターラのソフトウェア： 創薬・医薬品開発における確実性を高める最新技術	藤田 理子 サターラ ソリューションコンサルタント
13:45	ソフトウェアデモ体験 & 個別相談会	
14:30	申請電子データ提出サポート業務から読み解く、 承認申請へのファーマコメトリクス活用の動向	中村 亮 様 エイソーヘルスケア株式会社 データサイエンス本部 データサイエンスソリューション部 臨床薬理チーム
15:00	休憩 & ソフトウェアデモ体験	
15:15	薬事申請におけるPBPK 活用： サムタスのCYP 誘導のDDIリスク評価	梶田 正敏 様 大塚製薬株式会社 新薬開発本部 バイオメトリクス部 臨床薬理室 課長補佐
15:45	PBPKの最新活用事例とトレンド	奥平 典子 サターラ PBPK シニア・コンサルタント
16:15	閉会のご挨拶	ウィリアムズ ロジャー サターラ APAC バイスプレジデント
16:20	参加者写真撮影後、イベント終了	

※スケジュールや講演内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サターラについて

サターラは、新しい医薬品を患者さんにいち早く届けることをミッションとしています。バイオシュミレーション、レギュラトリーサイエンス、マーケットアクセスソリューションを幅広く取り揃え、最新の医薬品開発を推進しています。詳細については、<https://jp.certara.com/> をご覧ください。